

## びわこ学院大学 令和4年度 一般選抜 (英語)

【1】 次の各組の語の中で、下線部の発音が左端の語と同じものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- 問1 advice          ア. phrase          イ. cease          ウ. cause          エ. lose  
 問2 sew            ア. tone            イ. doll            ウ. oven            エ. body  
 問3 cool            ア. flood            イ. wood            ウ. blood            エ. tool  
 問4 match          ア. bad            イ. father          ウ. famous          エ. nation  
 問5 exercise      ア. exist            イ. example        ウ. experience      エ. exhaust

【2】 次の英文の (      ) に入れるのに、最も適切なものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- 問1 If I (      ) enough time, I could have gone to Okinawa on vacation.  
 ア. have                  イ. had                  ウ. have had            エ. had had  
 問2 I bought some butter and (      ) honey.  
 ア. a few                  イ. few                  ウ. a little              エ. little  
 問3 I (      ) her. She already knew.  
 ア. didn't need to tell    イ. didn't need tell    ウ. didn't need telling    エ. needn't to tell  
 問4 He approached (      ).  
 ア. the station            イ. near the station    ウ. to the station        エ. at the station  
 問5 Her new novel will come (      ) next month.  
 ア. over                  イ. out                  ウ. across              エ. along

【3】 次の各日本語の意味になるように、英文の (      ) 内ア～カの語 (句) を並べ替えなさい。

解答欄には、並べ替えたア～カのうちの2番目と5番目にくる記号をそれぞれ答えなさい。  
 なお、文頭に使う語 (句) もすべて小文字で与えられています。

- 問1 少し歩いたら私はバス停に着いた。  
 ( ア. short    イ. a    ウ. to    エ. me    オ. walk    カ. brought ) the bus stop.  
 問2 会議が半分終わったところでやっと彼がやってきた。  
 It was ( ア. the meeting    イ. half over    ウ. was    エ. that    オ. until    カ. not ) he came.  
 問3 私が今日あるのは両親のおかげだ。  
 I ( ア. to    イ. owe    ウ. am    エ. my parents    オ. I    カ. what ).  
 問4 この犬はパグの半分の大きさだ。  
 ( ア. half    イ. this dog    ウ. size    エ. the    オ. is    カ. of ) a pug.  
 問5 彼は学者というよりむしろテレビタレントだと思う。  
 I think she ( ア. so    イ. not    ウ. as    エ. much    オ. is    カ. a scholar ) a TV performer.

【4】次の対話文の( )1~5に入れるのに、最も適切なものを下のア~カの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

Taro: Hi, Yoko. ( 1 )

Yoko: I'm going to visit Tokyo with my friends. We are going to visit Asakusa, Tokyo Skytree, and Harajuku.

Taro: ( 2 )

Yoko: Yes, but we are going to take the overnight bus. The bus is cheaper than the train. ( 3 )

Taro: I'm sorry, I can't. ( 4 ) I'll study hard at home to finish them.

Yoko: ( 5 )

Taro: I hope so. Have a nice trip, Yoko.

ア. I'm sure you'll do well on the papers.

イ. What do you like to do?

ウ. I have two papers due on Monday.

エ. What are you going to do this weekend?

オ. Do you want to come with us?

カ. Isn't it very expensive to travel to Tokyo?

【5】次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

If you look inside a \*landfill site you will find that nearly 40 per cent of the rubbish is paper. But paper, like glass, is easy ( 1 ). Recycling paper is good for the Earth, because you need 64 per cent less electricity and 58 per cent less water than you need to make new paper. (6) It 【 forests / alive / keep / of older trees / to / helps 】 too. It is easy to grow trees for paper, but they are special kinds of trees that grow quickly. This is not always a good thing. Older trees that grow slowly are often cut down to make room for these new fast-growing trees. The birds and animals that live in the older kinds of trees lose their homes and die, ( 2 ) they cannot live in the new trees.

Many shops sell things made of recycled paper; look for the 'recycled' sign on paper, cards, and other things when you go shopping. But there are also problems when you recycle paper. You cannot (7) do it again and again; after a while you need to add some new paper to the recycled paper (8) to 【 it / use / enough / make / strong / to 】. Although recycling paper is good, it is even better to try to use less paper. You can find out how to do this in Chapter 9.

Which country uses the most paper? The answer is the USA. Every day American businesses use enough paper to go round the Earth twenty times! But the USA is trying to recycle more paper too. In 2005 they recycled 45 per cent of their paper, and now they are trying to recycle more than 50 per cent. But they are also using more paper every year so they still have (9) the same problem.

Other countries also use more and more paper each year, especially South East Asia and Japan. But they are also trying to recycle more.

Which countries are good ( 3 ) recycling paper? Switzerland again. Most people in Switzerland recycle everything made of paper, not only newspapers. ( 4 ) country that recycles its paper is Senegal.

Recycling is part of ordinary life for people in Senegal and many other African countries. Old newspapers and business letters are often used to ( 5 ) the bread, fruit, and other food that people buy in the street. Many families have goats. Goats often eat people's rubbish and they do not mind a bit of paper. Maybe goats are the world's best recyclers!

(注) \*landfill site ゴミ埋立地

このコピーライトは試験問題ではありません。(著作権保護のため掲載)  
Reproduced by permission of Oxford University Press from  
Recycling by Sue Stewart © Oxford University Press 2008.

問1 文中の ( ) 1～5 に入れるのに、最も適切なものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- |     |            |              |             |               |
|-----|------------|--------------|-------------|---------------|
| (1) | ア. recycle | イ. recycling | ウ. recycled | エ. to recycle |
| (2) | ア. though  | イ. so that   | ウ. because  | エ. until      |
| (3) | ア. for     | イ. at        | ウ. with     | エ. of         |
| (4) | ア. Another | イ. The other | ウ. Other    | エ. Others     |
| (5) | ア. cut     | イ. put       | ウ. wrap     | エ. sell       |

問2 文中の下線部 (6), (8) がそれぞれ次の日本語の意味を表すように【 】内ア～カの語(句)を並べ替えなさい。  
解答欄には、並べ替えたア～カのうちの2番目と5番目にくる記号をそれぞれ答えなさい。

- (6) それは古い木の森を生き長らえさせるのにも役立つ。  
It 【 ア. forests イ. alive ウ. keep エ. of older trees オ. to カ. helps 】 too.
- (8) それを使うのに十分な強さにするために  
to 【 ア. it イ. use ウ. enough エ. make オ. strong カ. to 】 .

問3 文中の下線部 (7) が指し示すものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (7) do it
- ア. go shopping  
イ. look for the 'recycled' sign  
ウ. recycle paper  
エ. add some new paper

問4 文中の下線部 (9) が表す内容をア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- (9) the same problem
- ア. アメリカの紙のリサイクル率が東南アジアや日本と変わらないこと  
イ. 現在, アメリカの紙のリサイクル率が2005年に比べ上がっていること  
ウ. アメリカの紙のリサイクル率が年々下がってきていること  
エ. アメリカが依然として世界一の紙の消費国であること

問5 本文の内容に合致するものをア～オの中から2つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 再生紙は新しい紙を作るのに必要な電気の量の36%で作ることができる。  
イ. 古い木は成長の早い新しい木より建築に適しているのにより多く伐採される。  
ウ. スイスでは人々は新聞紙以外の紙をすべてリサイクルしている。  
エ. アフリカではヤギは生ゴミをよく食べるが紙には興味を示さずあまり食べない。  
オ. 紙のリサイクル率を上げるのは重要だが、紙の使用量を減らす方がより重要である。

正答例 & 解説

2022年度 一般選抜【英語】

正答例

- 【1】 問1イ 問2ア 問3エ 問4ア 問5ウ
- 【2】 問1エ 問2ウ 問3ア 問4ア 問5イ
- 【3】 問1②ア⑤エ 問2②オ⑤イ 問3②カ⑤ア  
問4②オ⑤ウ 問5②イ⑤カ
- 【4】 (1)エ (2)カ (3)オ (4)ウ (5)ア
- 【5】 問1 (1)エ (2)ウ (3)イ (4)ア (5)ウ  
問2 (6)②ア ⑤ウ (8)②ア ⑤カ  
問3ウ  
問4エ  
問5ア/オ

大問	問	配点
1		各2点×5
2		各3点×5
3		完答各4点×5
4		各3点×5
5	1	各3点×5
	2	完答各4点×2
	3	3点
	4	4点
	5	各5点×2
		合計100点

【5】(日本語訳) ゴミ埋立地の中を見れば、ゴミのほぼ40%が紙だと分かるでしょう。しかし、紙はガラスと同じようにリサイクルし易い。紙を再生するのは地球には良いことだ。なぜなら、新しい紙を作るのに必要な電気を64%、水を58%節約できるからだ。それは古い木の森を生き長らえさせるのにも役立つ。紙にするための木を育てるのは容易だが、それらは早く育つ特別な種類の木だ。これは必ずしも良いことではない。ゆっくり育つ古い木はこれらの新しい早く育つ木のための場所をつくるために伐採されてしまうことが多い。古い木々に住む鳥や動物たちは住み処を失い、死んでしまう。なぜなら、彼らは新しい木々に住むことができないからだ。

多くの店で再生紙が売られている。買い物に出かけた時に、紙やカードやその他のものに「再生紙」と書かれているのを見て欲しい。しかし、紙を再生する時にも問題が起こる。再生紙は何度も使うことはできないからだ。しばらくすると、再生紙を使うのに十分な強さにするためにいくらかの新しい紙を加える必要が出てくる。紙をリサイクルするのは良いことだが、紙の使用を減らすことの方がはるかに良い。

どの国が最も紙を使っているか。答えはアメリカである。アメリカのビジネス界は毎日、地球を20周するほどの量の紙を使っているのだ。しかし、アメリカもより多くの紙をリサイクルしようと努力している。2005年には紙全体の45%をリサイクルし、現在は50%以上をリサイクルしようとしている。しかし、アメリカ人は毎年、さらに多くの紙を消費しており、依然として同じ問題を抱えているのだ。

他の国々、特に東南アジアや日本でも毎年ますます多くの紙を消費している。しかし、そういった国々でも再生紙を増やそうと努力している。

どの国が紙のリサイクルに長けているのだろうか。答えはスイス。スイスでは多くの人が新聞紙だけでなく紙で作られたものなら何でもリサイクルしている。紙をリサイクルしているもう一つの国がセネガルである。

セネガルやアフリカの他の多くの国々では、リサイクルが人々の日常生活の一部になっている。古新聞やビジネスレターは人々が通りの店で買うパンや果物、その他の食品を包むのによく使われている。多くの家ではヤギを飼っている。ヤギはよく人々が出すごみを食べ、紙を少しも嫌がらない。ヤギが世界一のリサイクラーなのかもしれない。



大学受験のエキスパート!  
が詳しく解説!



攻略ポイント

一般選抜の英語問題は、大問5つで構成されている。大問1は発音問題、大問2は空所補充問題、大問3は語句整序問題、大問4は対話文完成問題、大問5は400語程度の英文を読んで設問に答える読解問題である。いずれの問題においても、基礎的な英語力が測られており、高校英文法をまんべんなく学習しておくこと、標準的な語彙力を身につけておくこと、そして400語程度の英文を読む練習をしておくことが必要となる。今年度は、全体を通してイディオムや構文の知識を問う問題が多く出題されていた。例えば、not until 構文 (=否定・倒置の構文)、not so much A as B (=比較の構文)、倍数表現 (=比較の構文) などである。こういった構文は、文法を学習する際に各単元と連動させながら学習していくと効果的である。また、approach の語法、owe A to B、make OC など動詞の語法の出題も多くみられた。文法参考書などを用いて、「文型」「動詞の語法」の単元をしっかりと学習しておこう。

【1】 発音問題である。母音、子音ともに出題されており、どの問題も、発音に特徴があり頻出度が高い発音が出題されていたため、発音問題で頻出のものを優先的に学習しておこう。また、品詞によって発音が異なる単語 (例えば、名詞の advice は「ス」という音だが、動詞の advise になると「ズ」という音になる、など) の出題もみられた。こういった語は、特に注意するべきであるため、参考書などにまとめられていることが多い。それらを参考にして頻出語を覚えておくようにしよう。

【3】 語句整序問題である。解法のヒントは、まず「イディオム・慣用表現・構文を並べること」、次に「動詞の語法に注目すること」である。例えば、今年度の問題では、not so much A as B 「A というよりむしろ B」という表現が選択肢に含まれていた。こういった慣用表現は最初に並べるようにするとよい。そのためには、イディオム・慣用表現・構文の知識を増やしていくことが必要である。単語帳を使って覚えていくことはもちろん、長文問題の中に出てきた表現も積極的に吸収していこう。イディオムや構文を並べたあとは、動詞に注目し、語法がはっきりしているものはその語法に従って文を構成すると良い。例えば今年度の問題では、owe A to B 「A は B のおかげである」や bring A to B 「A を B へともたす」が選択肢に含まれていた。動詞の語法が分かると文の型も決まるため、時間をかけずに正答できる。動詞は意味だけでなく、使い方についても暗記することが必要である。

【5】 英文読解問題であるが、空所補充5問のうち3問は語彙 (be good at A 「A が得意である」) と文法 (不定詞副詞的用法、another の用法) であり、文中の語句整序も文法と動詞の語法の観点から解答を導くことができるなど、文法力も求められている。大問2や3の対策が、大問5でも活かされるため、あらためて高校英文法をまんべんなく学習しておくことが必要である。